

製品名: MRPL42 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83066**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:400,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	16.7kDa

抗原情報

遺伝子名	MRPL42
別名	L31MT; L42MT; S32MT; MRPL31; MRPS32; PTD007; RPML31; HSPC204; MRP-L31; MRP-L42; MRP-S32
遺伝子 ID	28977.0
SwissProt ID	Q9Y6G3
免疫原	大腸菌で発現したヒト MRPL42 (AA: 142-203) の精製された組み換え断片。

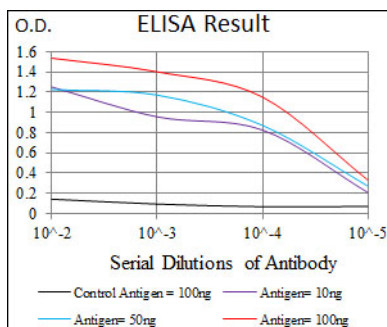
背景

哺乳類ミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされ、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を助けます。ミ

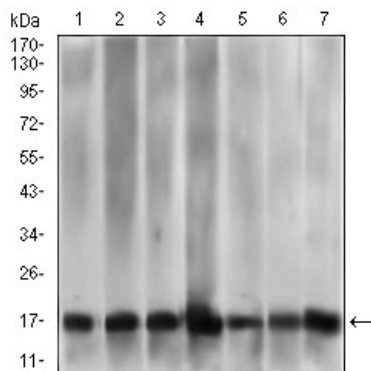
トコンドリアリボソーム (ミトリポソーム) は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットで構成されています。ミトコンドリアリボソームのタンパク質と rRNA の比率は、原核生物リボソームの約 75% と推定されていますが、原核生物リボソームではこの比率が逆転しています。哺乳類ミトリポソームと原核生物リボソームのもう一つの違いは、後者が 5S rRNA を含むことです。種によってミトリポソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、場合によっては生化学的性質も異なるため、配列相同性による識別は容易ではありません。この遺伝子は、28S サブユニットと 39S サブユニットの両方に属すると同定されたタンパク質をコードしています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生成されます。この遺伝子に対応する擬似遺伝子は、染色体 4q、6p、6q、7p、および 15q に存在します。

研究分野

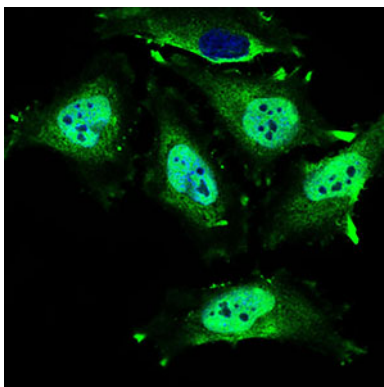
画像データ



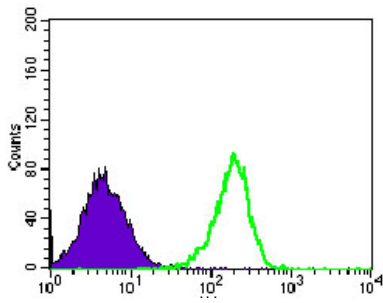
赤: コントロール抗原 (100ng)、紫: 抗原 (10ng)、緑: 抗原 (50ng)、青: 抗原 (100ng)、



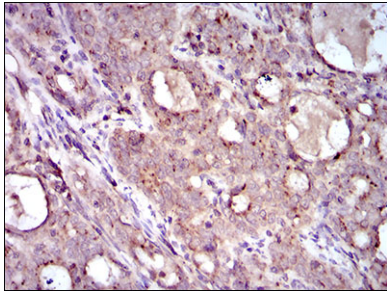
WRPL42 マウス mAb を用いた HL7703(1)、HepG2(2)、SMC-7721(3)HEK293(4)、HL60(5)、Hela(6)、および Rai(7)細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



WRPL42 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRA05 蛍光 DNA 染色



MRPL42 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した HEK293 細胞のフローサイトメトリー分析。



RPL42 マウス mAb と DAB 染色を用いたパラフィン包埋セニカ癌組織の免疫組織化学分析